

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

『ご縁あった方々へ最大の満足を提供すると共に、地域社会への貢献活動を幅広く行いたい』を事業方針に掲げ、熊本の地域特色に根づいた質の高い家づくりと生涯に渡る安心のアフターフォローでお客様の安全・快適な暮らしをお支えし、地域・社会に貢献して参ります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・ZEH 住宅の推進 ・事業活動におけるCO2削減	・新築棟数に対するZEH割合 2023年度79%⇒2026年度90% ・ガソリン消費量 2026年度20削減(2023年度比較)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・児童養護施設への寄付活動 ・地域・連携した社会貢献活動	・寄付活動 2023年度2回/年⇒2026年度2回/年 ・社会貢献活動 2023年度6回/年⇒2026年度6回以上/年
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・働き方改革の推進による時間外労働の削減 ・計画的な有給休暇の取得推進 ・本業に役立つ資格保有推進 ・多様な人材(障がい者・外国人・高齢者)の積極的な雇用	・時間外労働時間 2026年度20%削減(2023年度比較) ・有給休暇取得率 2023年度40%⇒2026年度取得率50% ・資格保有率 2023年度30%⇒2026年度保有率50% ・雇用人数 2023年度2名⇒2026年度までに15名雇用

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標**を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人⇒2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

当社は事業活動を通じて、お客様・取引先をはじめとして従業員・協力企業や自治体を含む、全てのステークホルダーとの信頼関係を構築すると共に持続可能な社会づくりに向け取り組んでいきます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・ZEH 住宅の推進 ・事業活動におけるCO2削減	・新築棟数に対するZEH割合 2020年度74%⇒2030年度90% ・ガソリン消費量 2023年度20%削減(2020年度比較)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・ZEHキャンペーン企画の実施 73%⇒79%未達成 提案不足 ・ガソリン消費量削減12% 未達成 個人の意識不足	・ZEH率 73%⇒79% ・ガソリン消費量削減12%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・児童養護施設への寄付活動 ・地域と連携した社会貢献活動	・2回/年 ・年6回以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・シオン園 菊水学園 みどり園に寄付実施 達成 ・田迎神社祭りに夜店を出展 地域の子供たちへ無料提供 達成	・80万円相当の寄付 ・子供たちへ花火セット・クリスマスプレゼント
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・働き方改革の推進による時間外労働の削減 ・計画的な有給休暇の取得推進 ・本業に役立つ資格保有推進 ・多様な人材(障がい者・外国人・高齢者)の積極的な雇用	・2023年度20%削減(2020年度比) ・2023年度取得率50% ・2023年度保有率50% ・2023年度までに15名雇用
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・勤怠管理システム導入による働き方改革の推進 未達成 推進不足	・時間外労働:15%減 ・有給休暇:40% ・資格保有推進:30% ・雇用:2名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
 ・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績**を数値を用いて記載してください。